

セキュア VPN ゲートウェイ 初期設定手順書

Ver 5.9



メディカル・データ・ビジョン株式会社

目次

第 I 章 はじめに.....	3
I-1) VPN 接続ソフトウェア FortiClient 動作環境.....	3
I-2) 納品物の確認.....	3
I-3) 電子証明書のインストール.....	4
第 II 章 FortiClient のインストールと設定.....	9
II-1) 【重要】 必ず FortiClient の重複をご確認ください。.....	9
II-2) FortiClient のインストール.....	10
II-3) 設定ファイルの適用.....	13
第 III 章 「FortiClient が重複した場合について」.....	18
III-1) バージョンをご確認ください。.....	18
III-2) FortiClient のバージョンが「7.0.2」未満の場合.....	19
III-3) FortiClient のインストール.....	19
III-4) 接続設定の追加.....	22
第 IV 章 サービスご利用方法.....	26
IV-1) 「Web サービスへの接続」.....	26
IV-2) 「接続の終了」.....	29
第 V 章 困ったときには.....	30
V-1) 【セキュリティポリシーによる通信制限の可能性】.....	30
V-2) 【FortiClient でのエラー】.....	30
V-3) 【ブラウザでのエラー】.....	34
V-4) 【ログの取得】.....	36
第 VI 章 ご利用端末の追加.....	37
VI-1) ご利用端末の追加について.....	37
第 VII 章 電子証明書と FortiClient の削除.....	38
VII-1) 電子証明書と FortiClient の削除について.....	38
商品サポートのご案内.....	41

第 I 章 はじめに

このたびは弊社 Web サービスをご利用いただき、誠に有難うございます。

下記項目をお読みいただき、手順に従って設定を進めてください。

I-1) VPN 接続ソフトウェア FortiClient 動作環境

OS: Windows11、Windows10、Windows8.1 (Microsoft による現行サポートバージョンに準じます)

恐れ入りますが、ARM 版 Windows や仮想環境上の Windows では、正常に動作しない場合がございます。

※セキュア VPN ゲートウェイは 64bit 端末にのみ対応しております。

64bit 端末をご用意の上、FortiClient をインストールしてください。

I-2) 納品物の確認

下記納品物一式を弊社より納品しております。内容物をご確認ください。

(文中「●」部分はお客様によって数字が異なります。別途提供しております「FortiClient 設定ファイル」のファイル名文頭に表示されている数字となります) 例 : svg「2」-○○○○-###.conf)

<Starter_kit フォルダ>

※zip 形式の場合は解凍してください。

- ・「1.電子証明書」フォルダ (VPN 回線の利用に必要)
- ・「2.VPN クライアント設定」フォルダ (VPN クライアントソフトインストーラー)
- ・「SVG2_diagnostics」フォルダ (接続がうまくいかない場合のログ取得に必要)
- ・セキュア VPN ゲートウェイ初期設定手順書 PDF(本書)

<FortiClient 設定ファイル>

「svg●-○○○○-###.conf」 (接続テストの場合は「svg2-connectiontest-001.conf」)

※zip 形式の場合は解凍してください。

※パスの中に全角文字が含まれない場所に保管してください。

※利用者 ID・パスワードは別途ご案内しております。

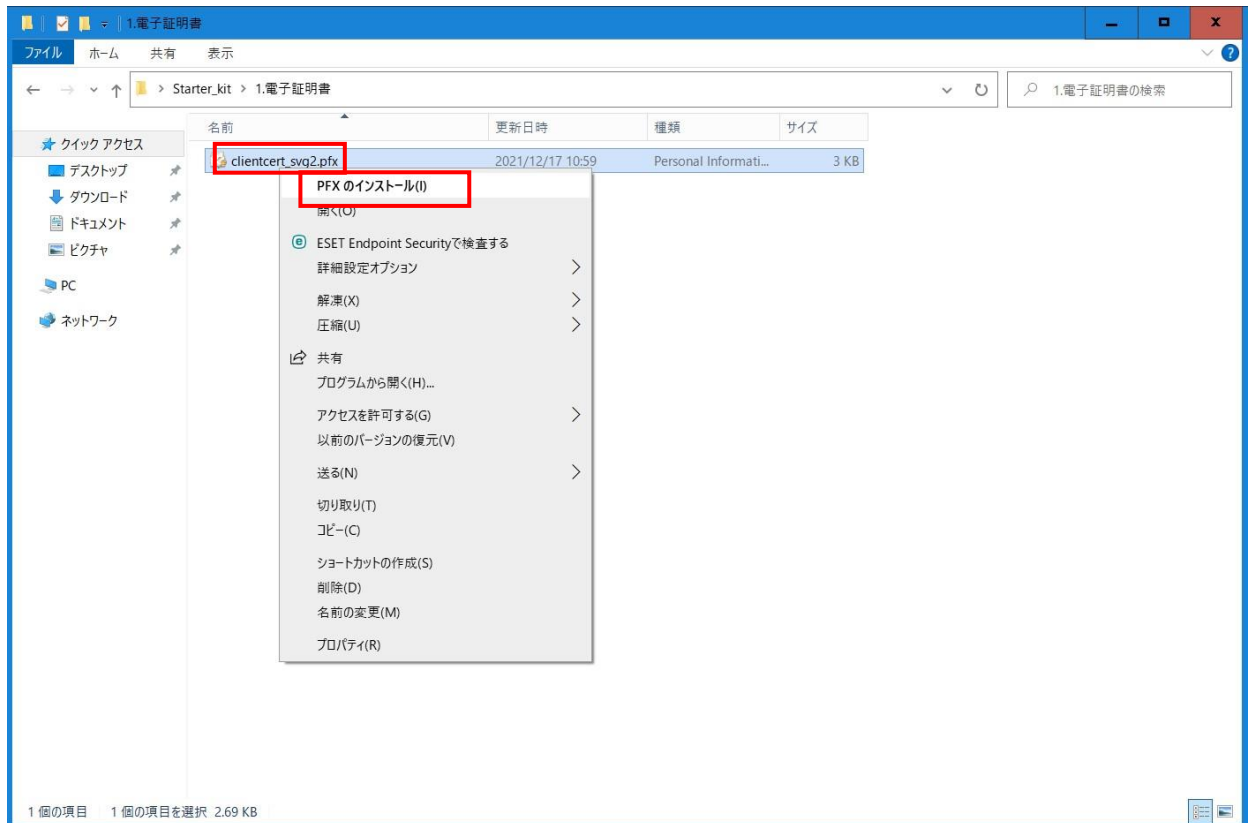
以下手順に従って、ご利用予定の端末にて

「電子証明書」及び「VPN クライアントソフト」(以下 FortiClient)をインストールしていただきます。

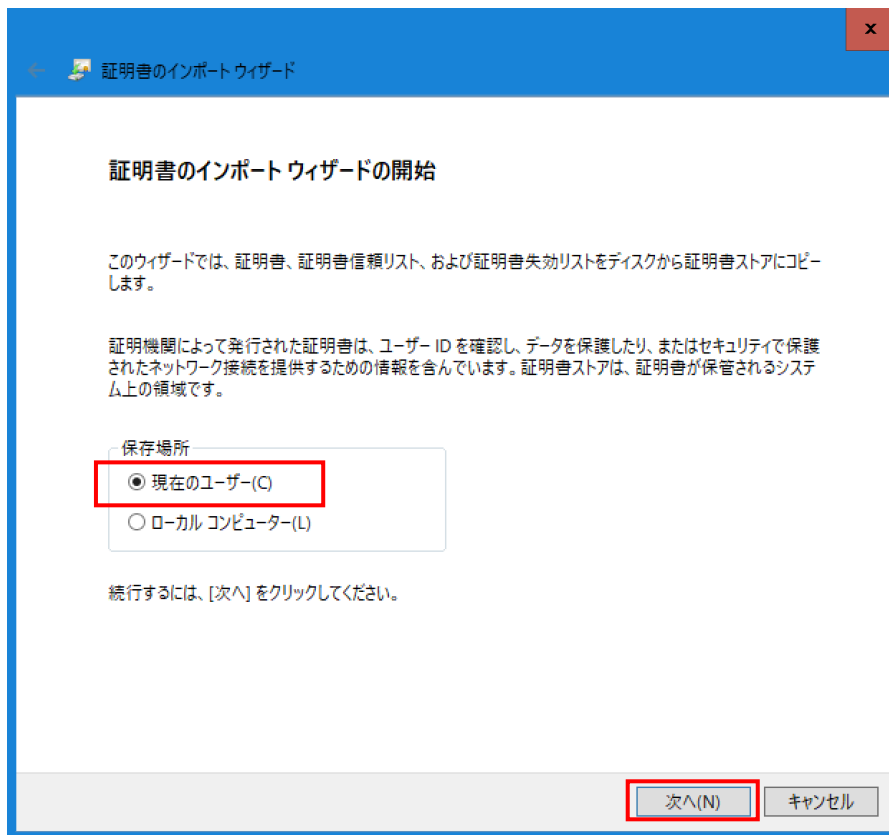
「電子証明書」及び「FortiClient」のインストール、「設定ファイル」の適用には管理者権限が必要な場合があります。管理者権限について不明な場合は貴院システムご担当者へご確認ください。
なお、ゲストアカウントでは SVG をご利用いただけません。

I-3) 電子証明書のインストール

1. Web サービスを実際にご利用になるユーザでログインをしていただき、「Starter_kit」フォルダをご利用の端末上にコピー ＞ 「電子証明書」 ＞ 「clientcert_svg2.pfx」 を右クリックして、PFX のインストール を選択。



2. 保存場所「現在のユーザー」を選択して「次へ」を押下。

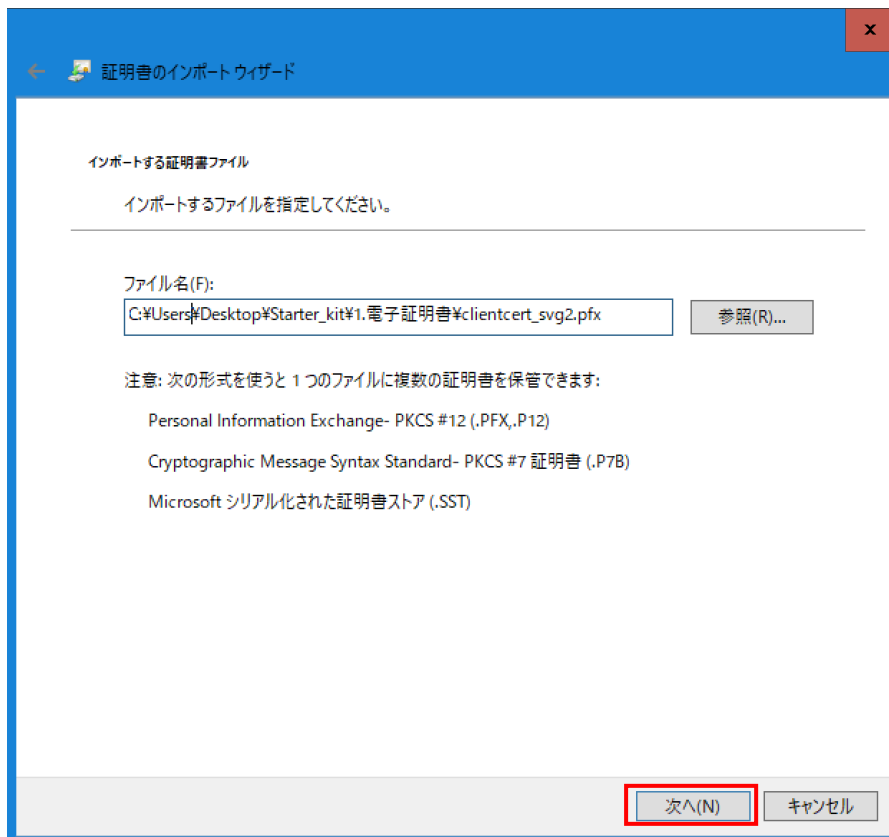


ここで管理者パスワードの入力を求められる場合があります。管理者パスワードについては貴院システムご担当者にご確認ください。

※証明書は、ご利用になるユーザーごとにインポートが必要です。

※ゲストアカウントでは証明書がインストールできないため、SVG をご利用いただけません。

3. インストールウィザードに従って「次へ」を押下。



4. 証明書のパスワードは右記を入力ください → 「mdv-secure-vpn-gateway-02」

証明書のインポートウィザード

秘密キーの保護

セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):

☐ パスワードの表示(D)

インポート オプション(O):

☐ 秘密キーの保護を強力にする(E)
このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。

☐ このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。

☐ 仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)

☒ すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

5. 選択肢は初期値のまま、インストールウィザードに従って「次へ」を押下。

証明書のインポートウィザード

証明書ストア

証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。

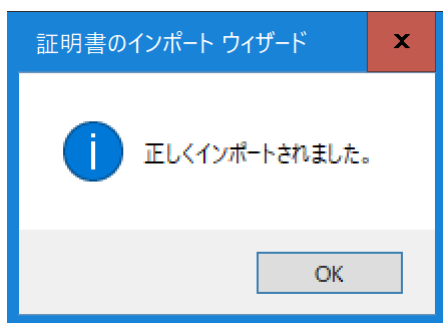
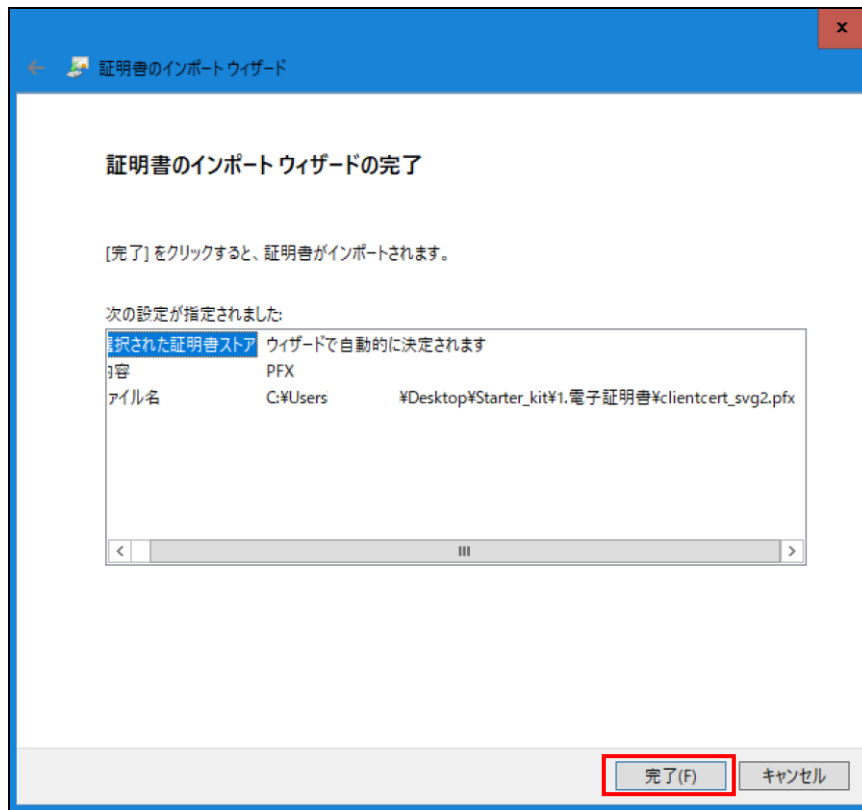
☒ 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)

☐ 証明書をすべて次のストアに配置する(P)

証明書ストア:

参照(R)...

次へ(N) キャンセル



以上で証明書のインストールは完了です。

第Ⅱ章 FortiClient のインストールと設定

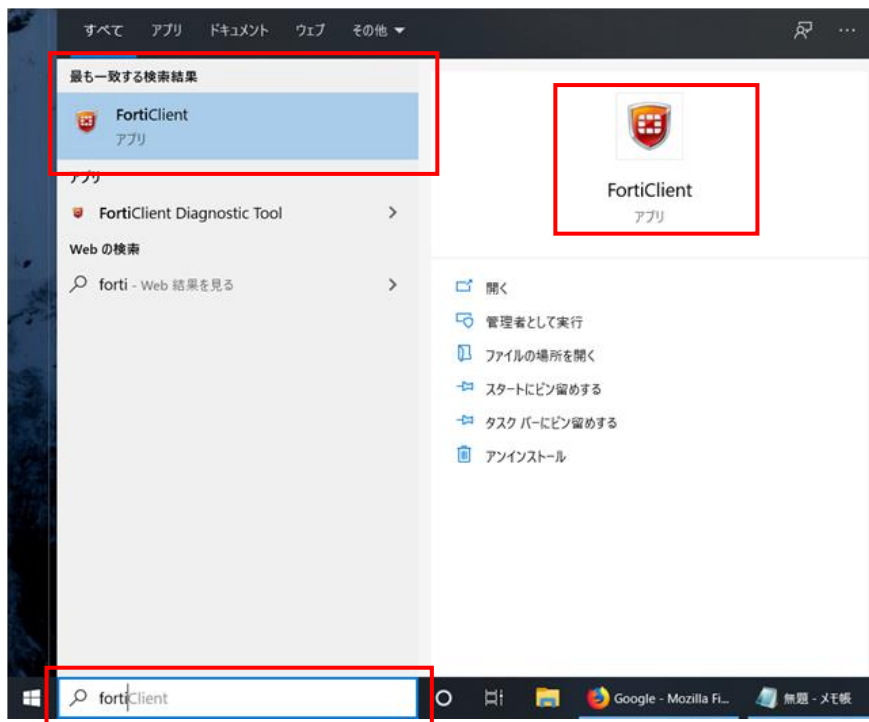
※本章は、貴院の端末で初めて Web サービスをご利用になる時のみ必要な作業です。

Ⅱ-1) 【重要】 必ず FortiClient の重複をご確認ください。

【重複確認手順】

Windows 画面下部、検索窓に「forti」と入力いただき、「最も一致する検索結果」に以下のような「FortiClient アプリ」が表示された場合は、既に FortiClient がインストールされております。
この場合は、[P18 第Ⅲ章「FortiClient が重複した場合について」](#)へお進みください。

該当しなかった場合は、このまま次へお進みください。



Ⅱ-2) FortiClient のインストール

インストールには管理者権限が必要な場合があります。管理者権限については貴院システムご担当者にご確認ください。

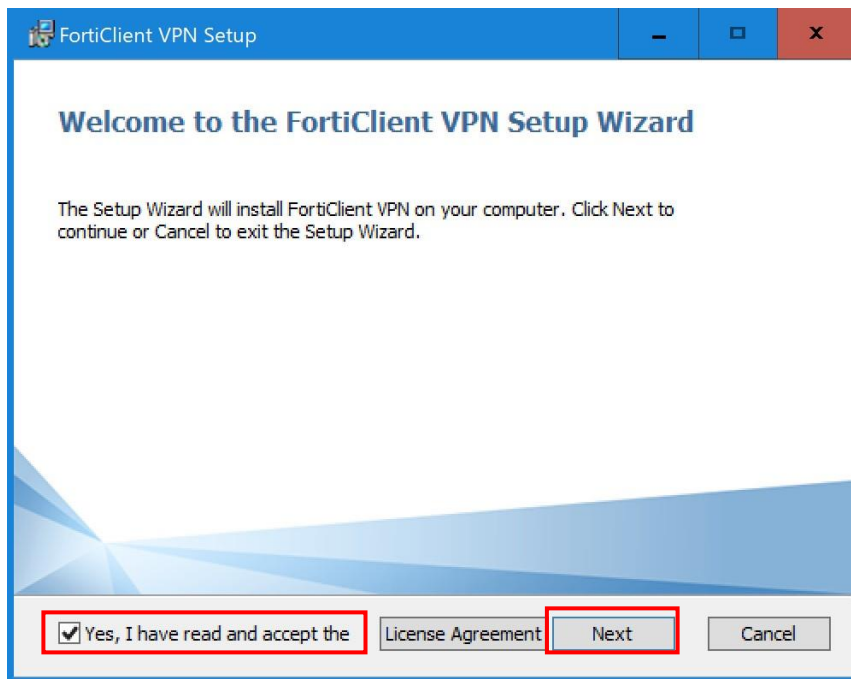
1. 「Starter_kit」>「VPN クライアント設定」>「FortiClientVPN.exe」をダブルクリック。

※セキュア VPN ゲートウェイは 64bit 端末にのみ対応しております。

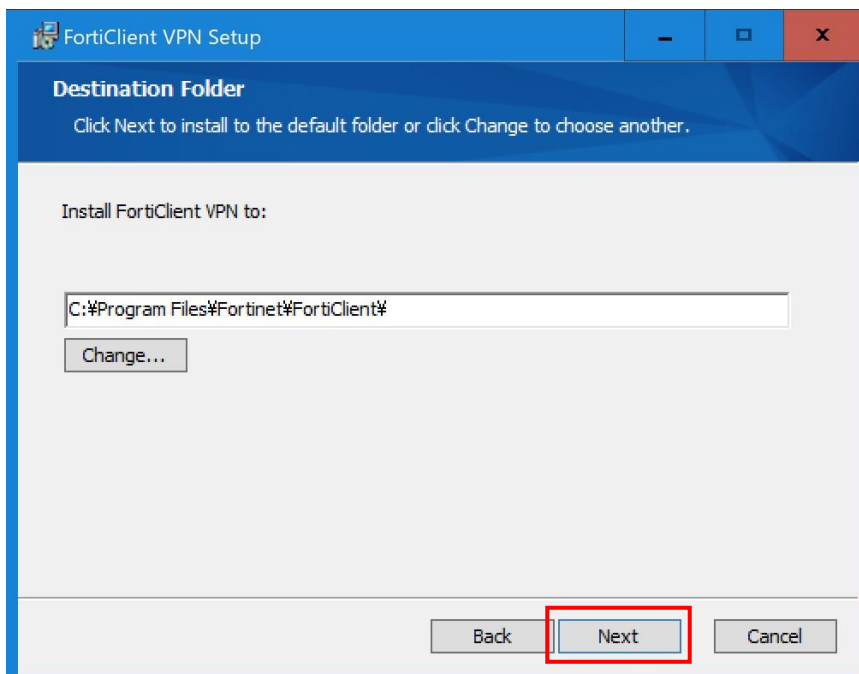
64bit 端末をご用意の上、FortiClient をインストールしてください。

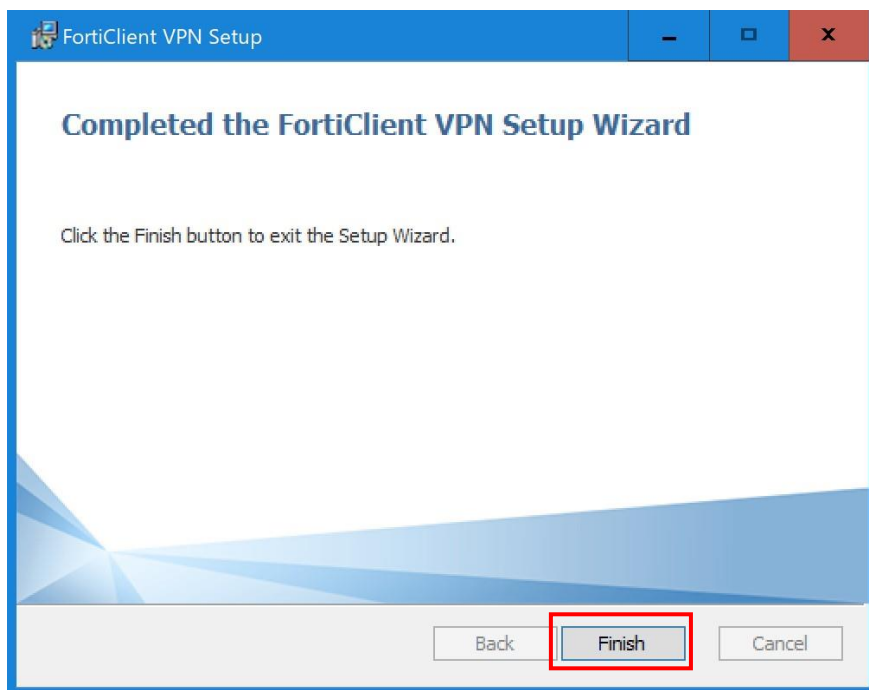
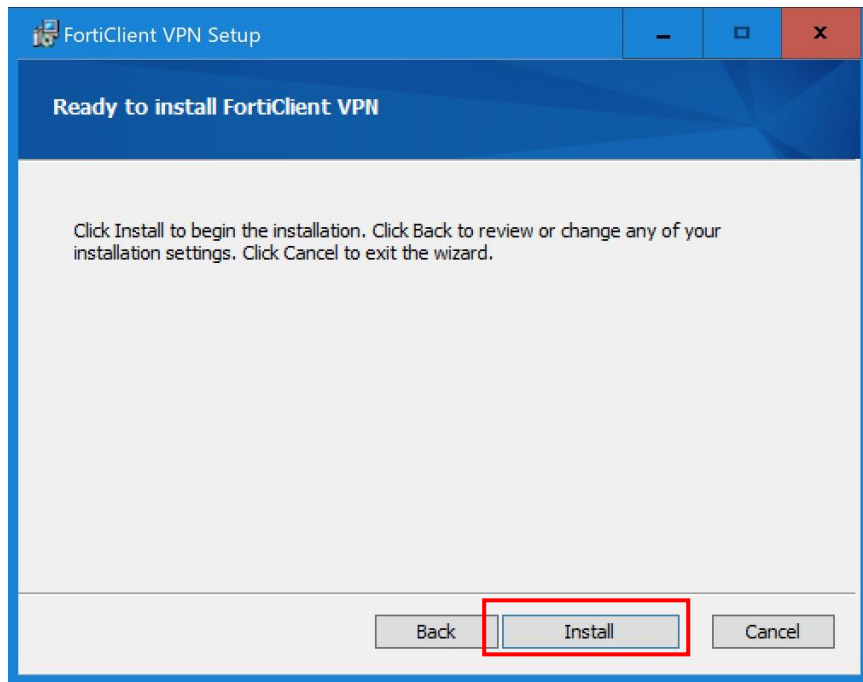


2. 「Yes, I have read and accept the」にチェックを入れて「Next」を押下。



3. インストールウィザードに従って「Next」、「Install」、「Finish」を押下。





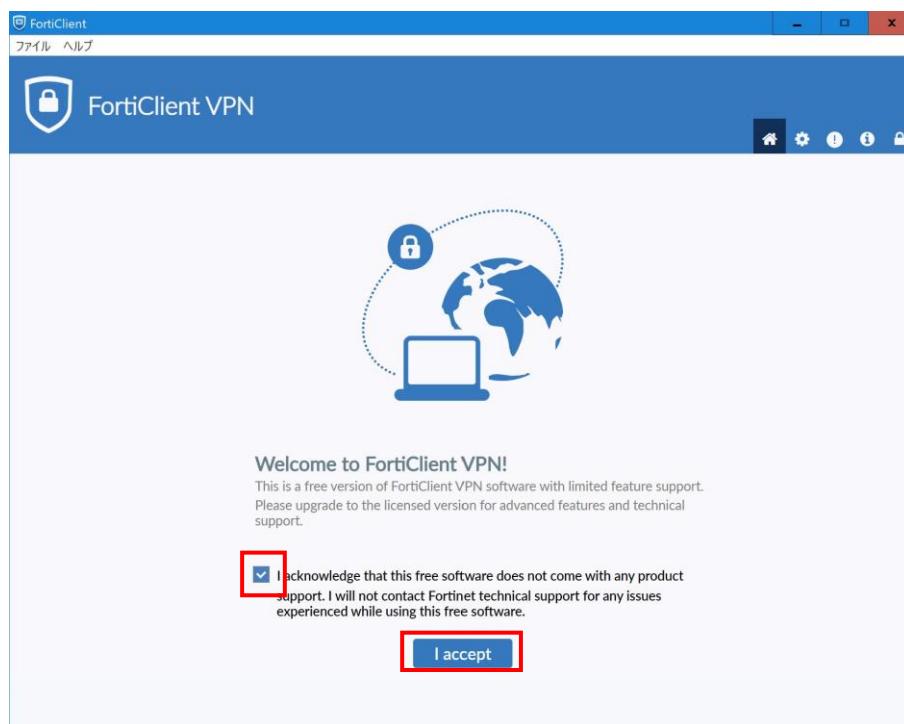
Ⅱ-3) 設定ファイルの適用

設定ファイルの適用には管理者権限が必要な場合があります。管理者権限については貴院システムご担当者にご確認ください。

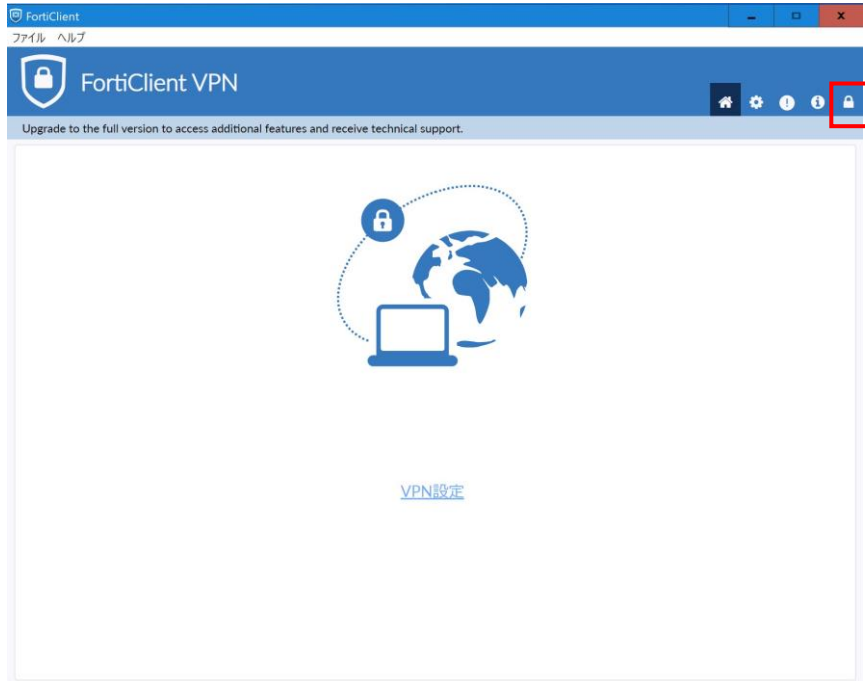
設定ファイル適用後の VPN 接続には管理者権限は不要です。

デスクトップ上の FortiClient アイコンをダブルクリックして起動、設定ファイルを適用します。

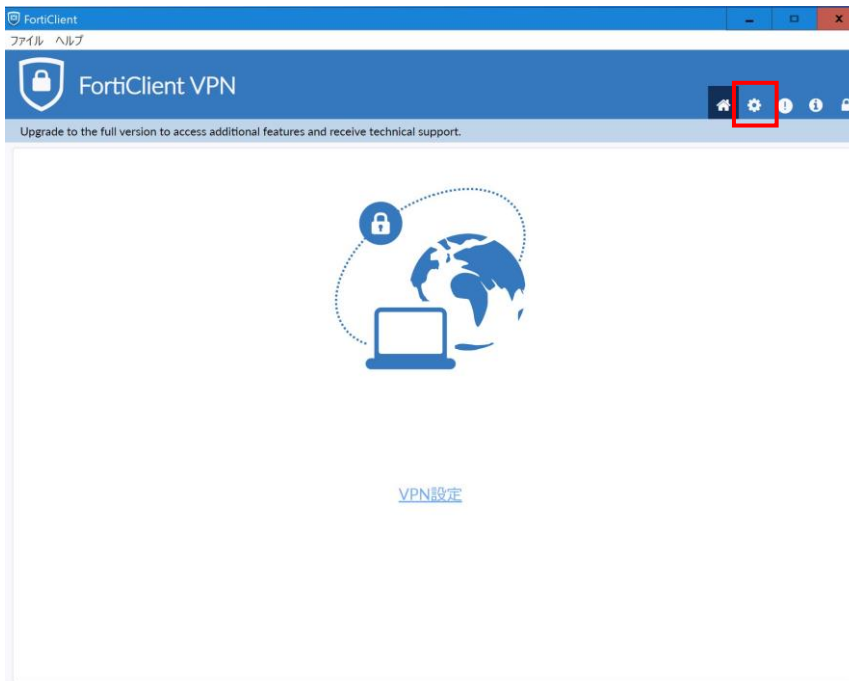
1. FortiClient VPN 画面にて「I acknowledge that～」にチェックを入れ、「I accept」を押下。

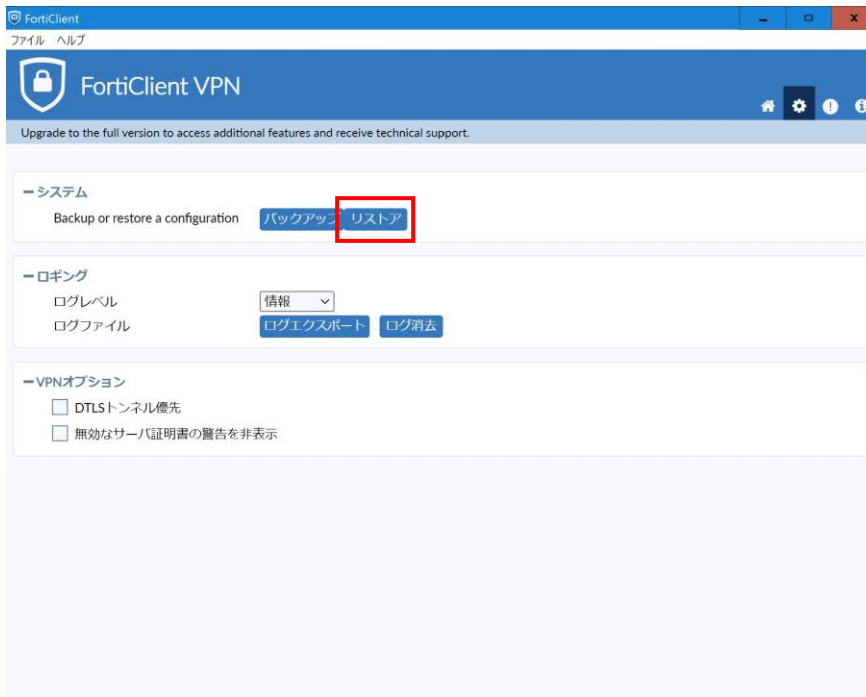


2. FortiClient VPN 画面右上の南京錠アイコンを押下し、
「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」画面で「はい」を押下。



3. FortiClient VPN 画面右上の歯車アイコンを押下し、「リストア」を選択。





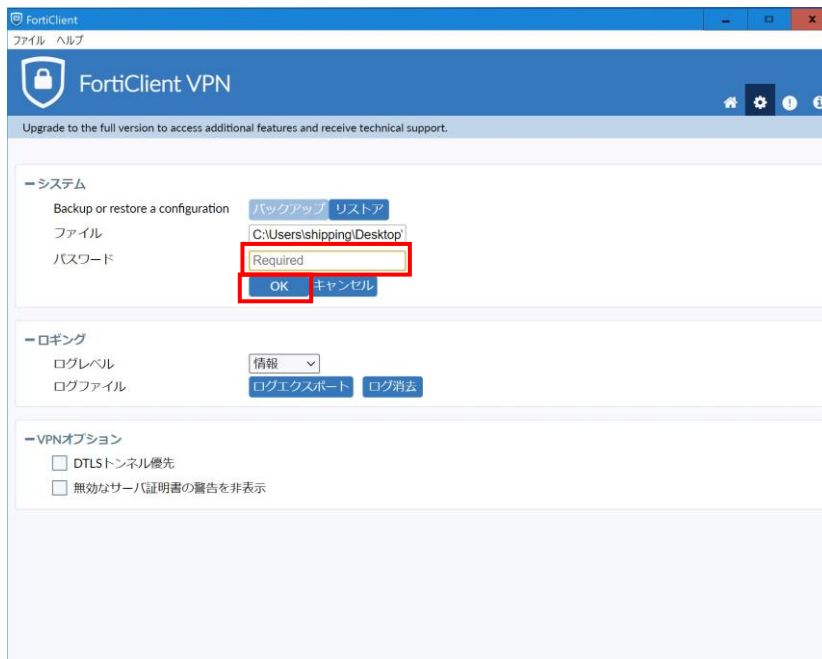
4. ファイルの選択で、ご利用の端末上にコピーした設定ファイル「svg●-○○○○-###.conf」を選択。
（接続テストの場合は「svg2-connectiontest-001.conf」）

※端末の設定によっては、デスクトップに配置したファイルがこちらに表示されない場合がございます。
その場合は、Cドライブ直下など別の場所に設定ファイルを配置してお試しください。

※設定ファイルが格納されているフォルダまでのパスに全角文字（日本語、全角英数）が含まれていると、
次項でパスワード欄が表示されず設定ファイルの適用ができません。
設定ファイルは、半角英数字で構成されたフォルダパスに格納してください。

例： C:¥一時フォルダ¥Setting_files ×
C:¥temp¥Setting_files ○

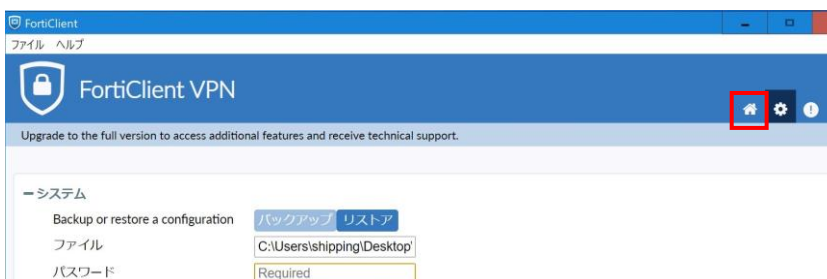
5. パスワード欄に設定ファイルのパスワード「**SVGadm02**」を入力し、「OK」を押下。
※次の画面が表示されるまで数秒かかりますのでそのままお待ちください。



6. 「設定は正常に復元されました」メッセージを確認して「OK」を押下。

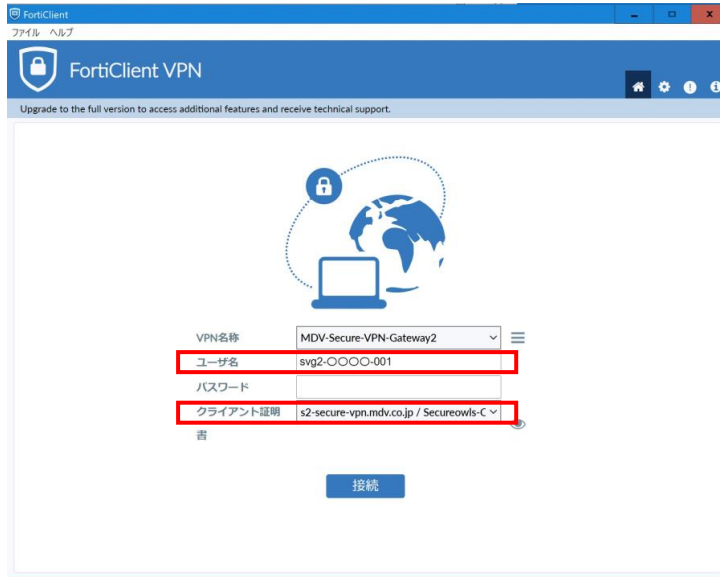


7. HOME アイコンを押下しログイン画面に戻ります。



8. FortiClient ログイン画面にて以下パラメータである事を確認。

- ・VPN 名称: MDV-Secure-VPN-Gateway● (接続テストの場合は「MDV-Connectiontest」)
- ・ユーザ名: svg●-○○○○-001 (接続テストの場合は「svg2-connectiontest-001」)
- ・クライアント証明書: s2-secure-vpn.mdv.co.jp / Secureowls-CA



以上で FortiClient の初期設定は完了です。

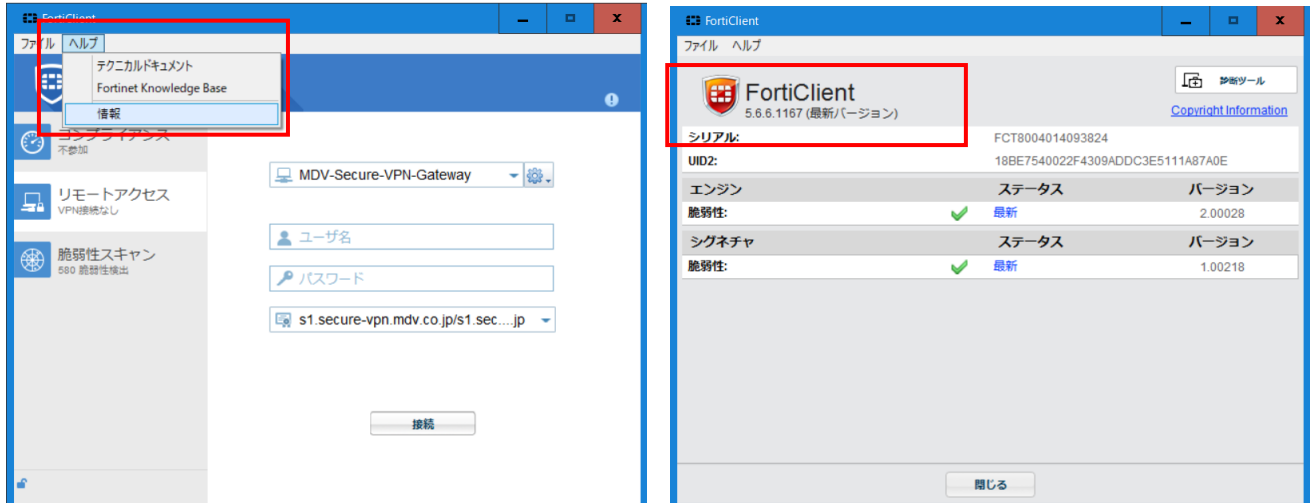
第IV章「サービスご利用方法」を参照いただき、サービスのログインへお進みください。

第三章 「FortiClient が重複した場合について」

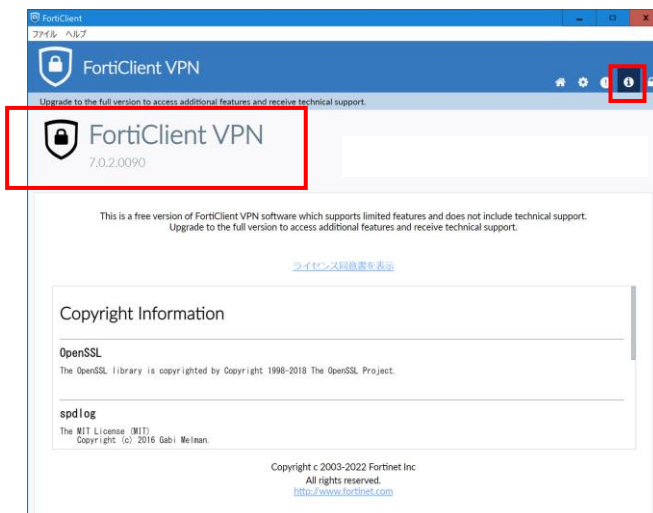
Ⅲ-1) バージョンをご確認ください。

既にインストールされている FortiClient にてバージョンをご確認ください。

Ver5、6 系 画面上部、「ヘルプ」→「情報」をクリックします。



Ver7 系 画面上部、「i」マークをクリックします。



情報画面にて表示された FortiClient のバージョンが「7.0.2」未満の場合は、次の「Ⅲ-2) FortiClient のバージョンが「7.0.2」未満の場合」へお進みください。

「7.0.2」以上の場合は、P22 「Ⅲ-4) 接続設定の追加」へお進みください。

Ⅲ-2) FortiClient のバージョンが「7.0.2」未満の場合

「セキュア VPN ゲートウェイ」にてインストールする FortiClient のバージョンは「7.0.2」となりますので、これより古いバージョンをお使いの場合は、ご利用中の FortiClient をアンインストールの上、FortiClient バージョン「7.0.2」のインストールが必要となります。

上記内容をシステムご担当者にご確認の上、インストールをお願いいたします。

貴院ポリシー上、バージョンアップの実施が難しい場合は、[P.22 「Ⅲ-4\) 接続設定の追加」](#) にお進みいただき、そのまま設定を行ってください。この場合は動作保証外となります。

弊社サービスの動作に支障がある場合は、本書末尾に記載の弊社お客様サポート課までお問い合わせください。

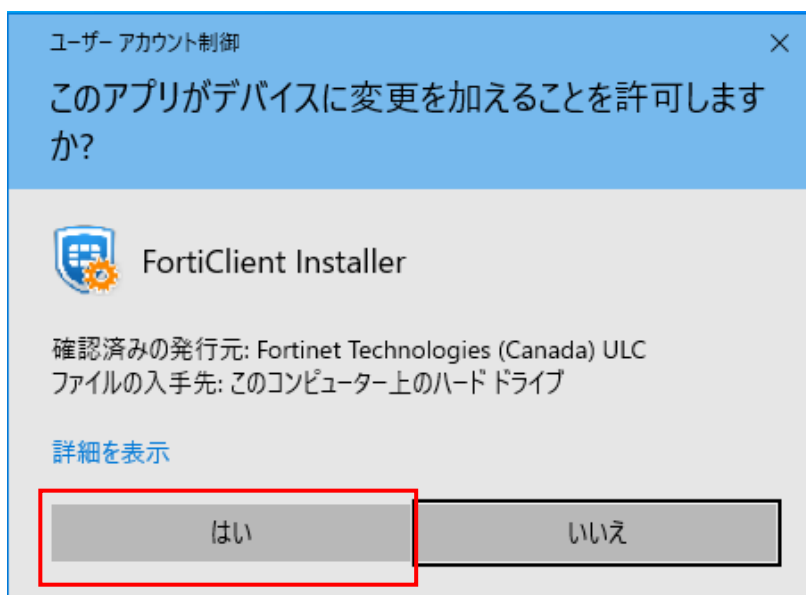
Ⅲ-3) FortiClient のインストール

インストールには管理者権限が必要な場合があります。管理者権限については貴院システムご担当者にご確認ください。

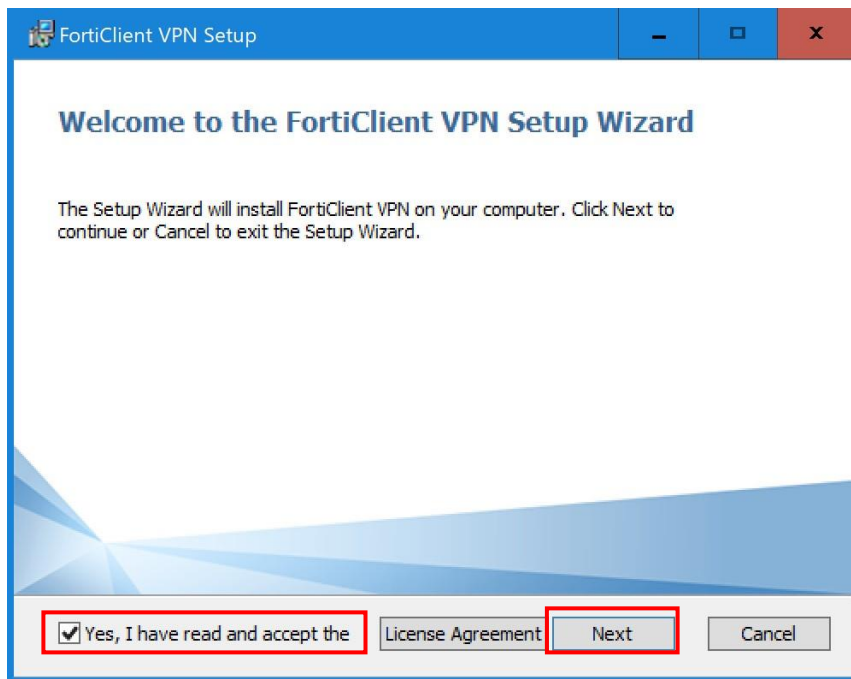
1. 「Starter_kit」>「VPN クライアント設定」>「FortiClientVPN.exe」をダブルクリック。

※セキュア VPN ゲートウェイは 64bit 端末にのみ対応しております。

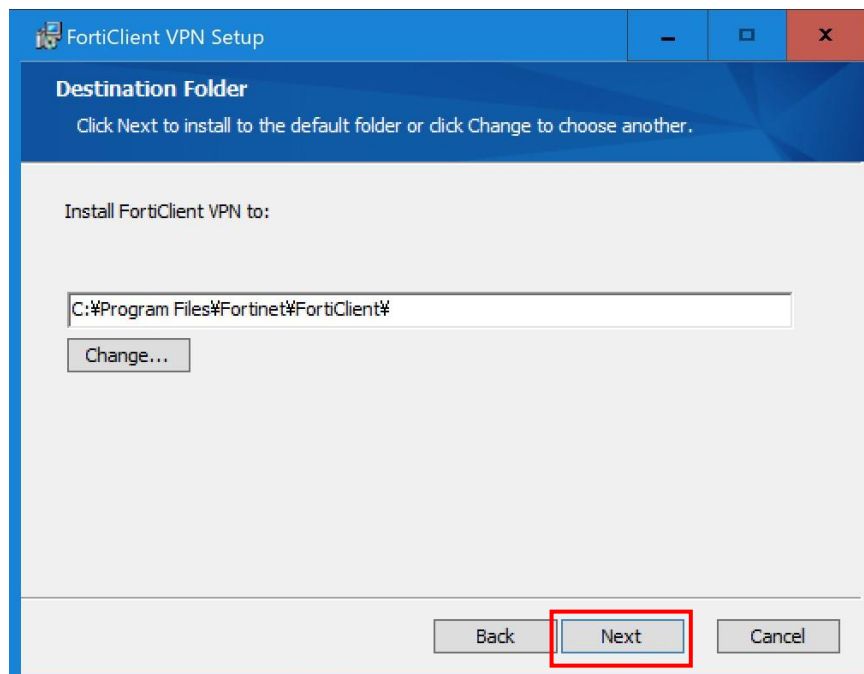
64bit 端末をご用意の上、FortiClient をインストールしてください。

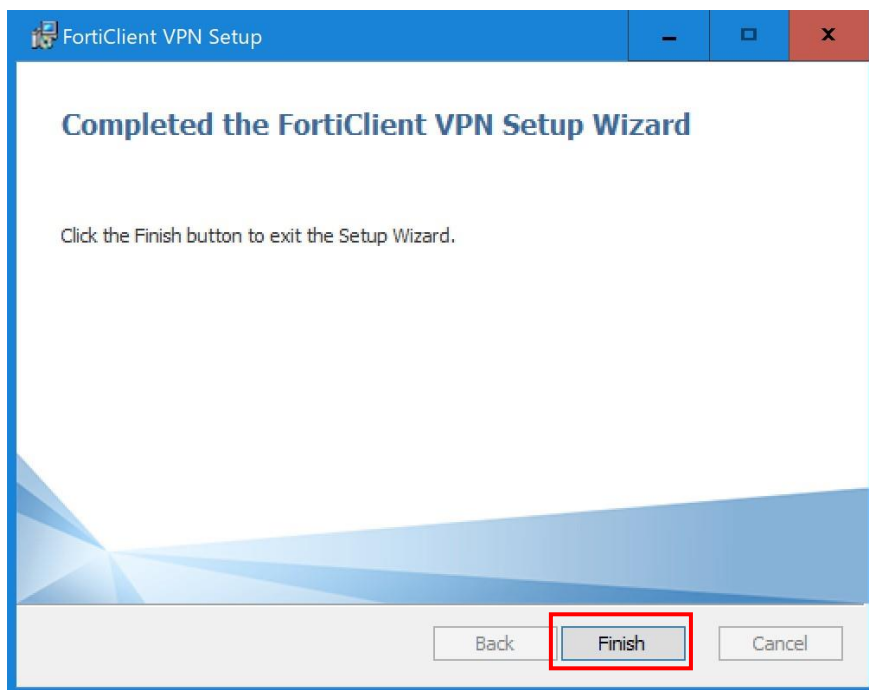
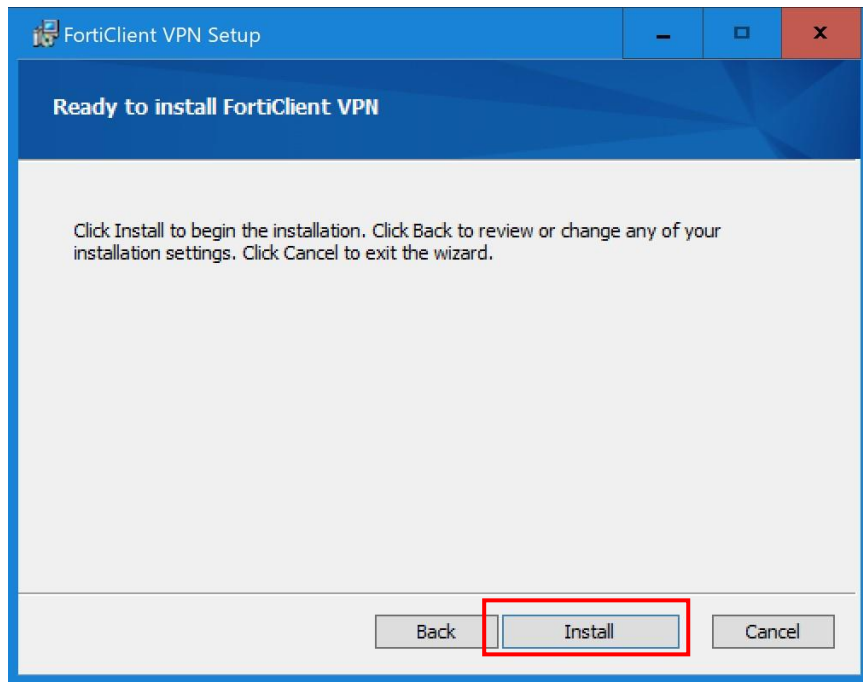


2. 「Yes, I have read and accept the」にチェックを入れて「Next」を押下。



3. インストールウィザードに従って「Next」、「Install」、「Finish」を押下。





以上で FortiClient のインストールは完了です。

Ⅲ-4) 接続設定の追加

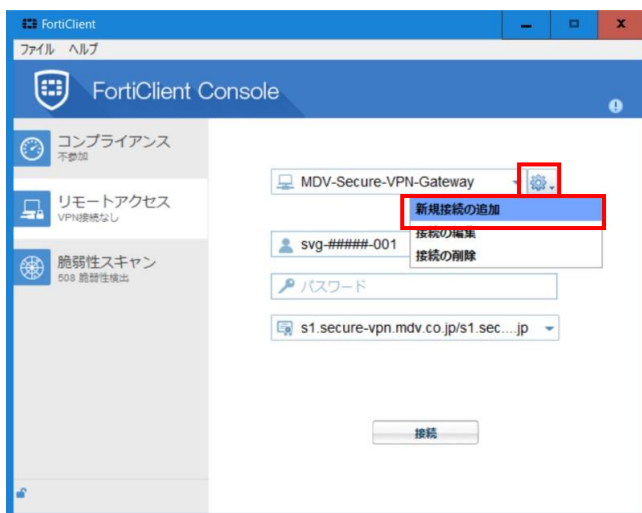
ご利用予定の端末に既に FortiClient がインストールされている場合は、FortiClient に設定を追加していただくことで、「既存のお客様 VPN 環境」と「セキュア VPN 環境」を切り替えてお使い頂けます。

※同時接続はできません。

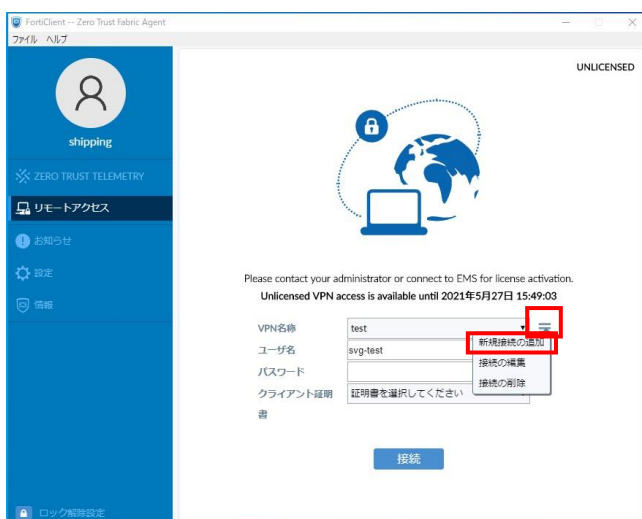
※FortiClient が重複した場合は、通常の手順で使用する設定ファイル「svg●-○○○○-###.conf」は不要ですので、適用はしないでください。

※既にセキュア VPN ゲートウェイを導入済みの場合は、「MDV-Secure-VPN-Gateway●」という接続名が表示されます。この場合、本設定は不要です。

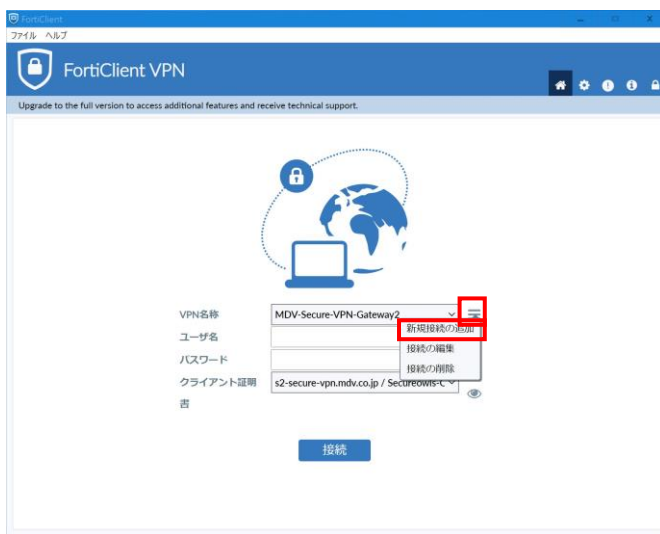
1. VPN を切断した状態で、リモートアクセス画面 (Ver7 系は FortiClient VPN 画面) の「設定ボタン」→「新規接続の追加」をクリックします。



Ver5 系

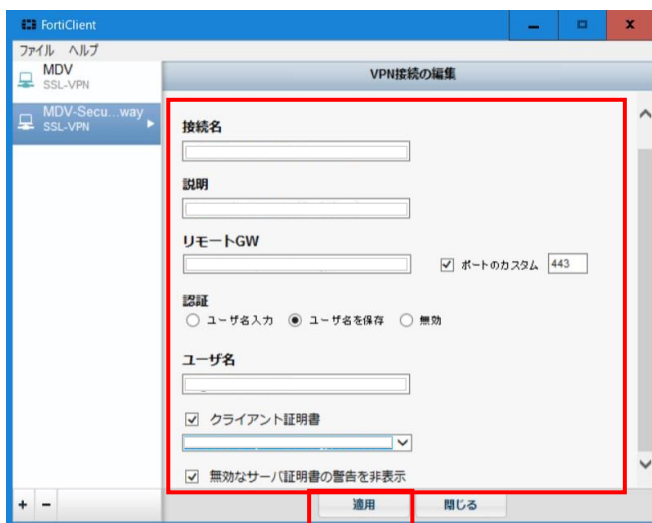


Ver6 系

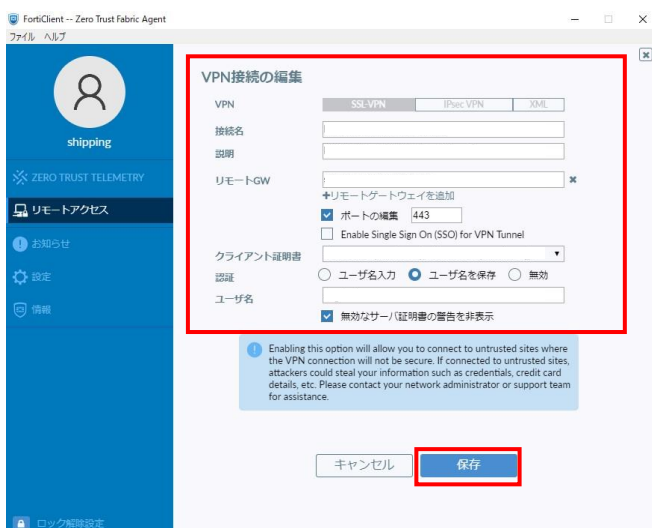


Ver7 系

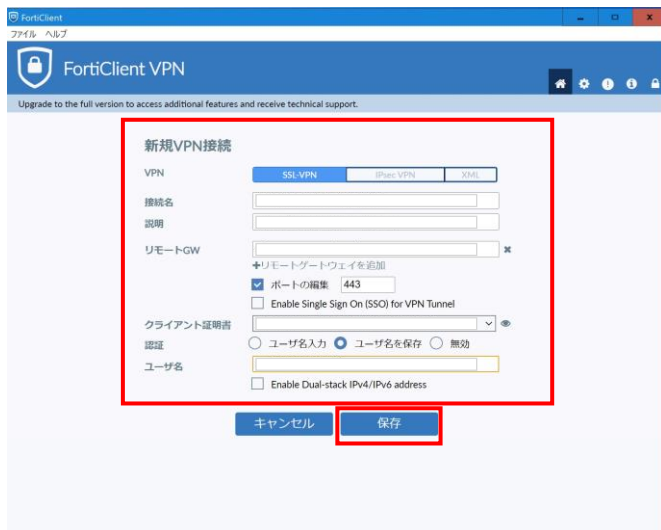
2. 「新規 VPN 接続」画面で各パラメータを設定します。



Ver5 系



Ver6 系



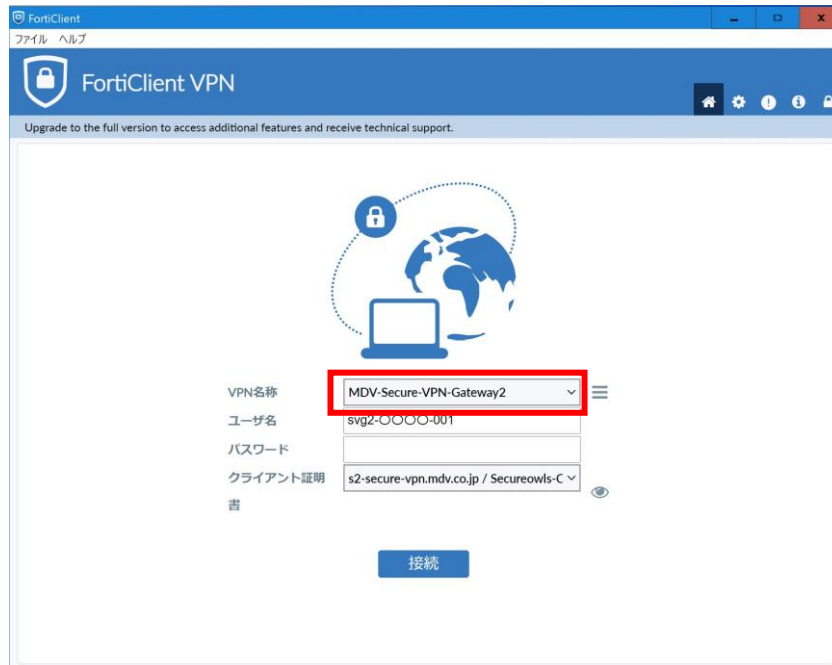
Ver7 系

【各パラメータ入力値】

接続名	MDV-Secure-VPN-Gateway● (接続テストの場合は「MDV-Connectiontest」)
説明	入力不要です。
リモート GW	s●-secure-vpn.mdv.co.jp
ポートの編集(カスタム)	チェック ON、「443」を入力してください。
Enable Single Sign On ~ (Ver6 系、7 系)	チェック OFF
クライアント証明書	チェックボックスがある場合はチェックを ON、プルダウンよりセキュア VPN ゲートウェイ用証明書を選択してください。 (表記は s2-secure-vpn.mdv.co.jp/Secureowls-CA)
認証	「ユーザ名を保存」にチェックを入れてください。
ユーザ名	別途提供しております「FortiClient 設定ファイル」のファイル名から 赤線の部分(拡張子を除いた部分)を抜き出して入力してください。 例 : <u>svg●-○○○○-###.conf</u>
無効なサーバ証明書の警告を非表示(Ver5 系、6 系)	チェック ON
Enable Dual-stack ~ (Ver7 系)	チェック OFF

各パラメータに入力が終わりましたら、「保存」をクリックして設定を完了してください。

3. 設定を完了すると FortiClient VPN 画面のプルダウンに今回設定した接続名が表示されます。
既存の VPN 接続との切り替えはこのプルダウン画面にて行います。



以上で FortiClient が重複した場合の初期設定は完了です。

第IV章「サービスご利用方法」を参照いただき、サービスのログインへお進みください。

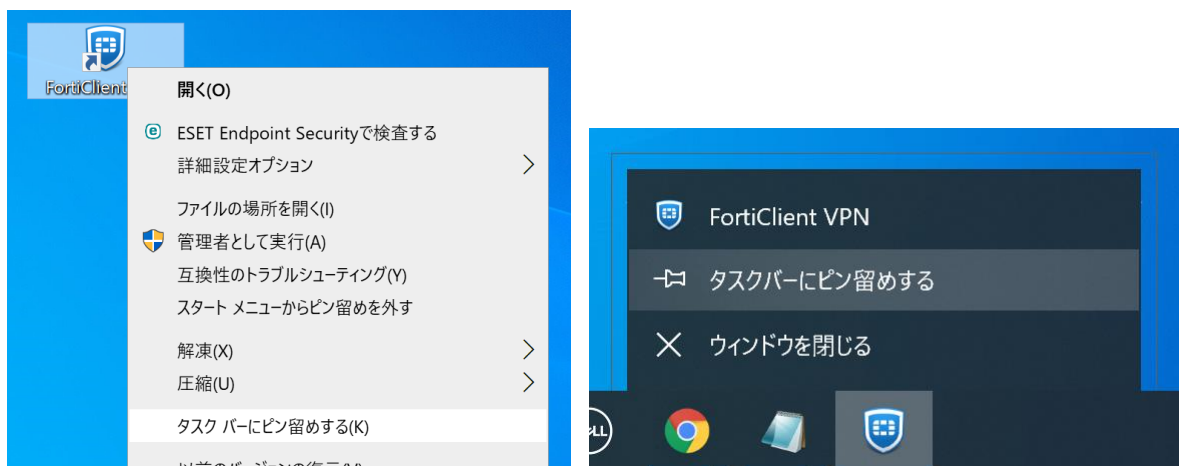
第IV章 サービスご利用方法

IV-1) 「Web サービスへの接続」

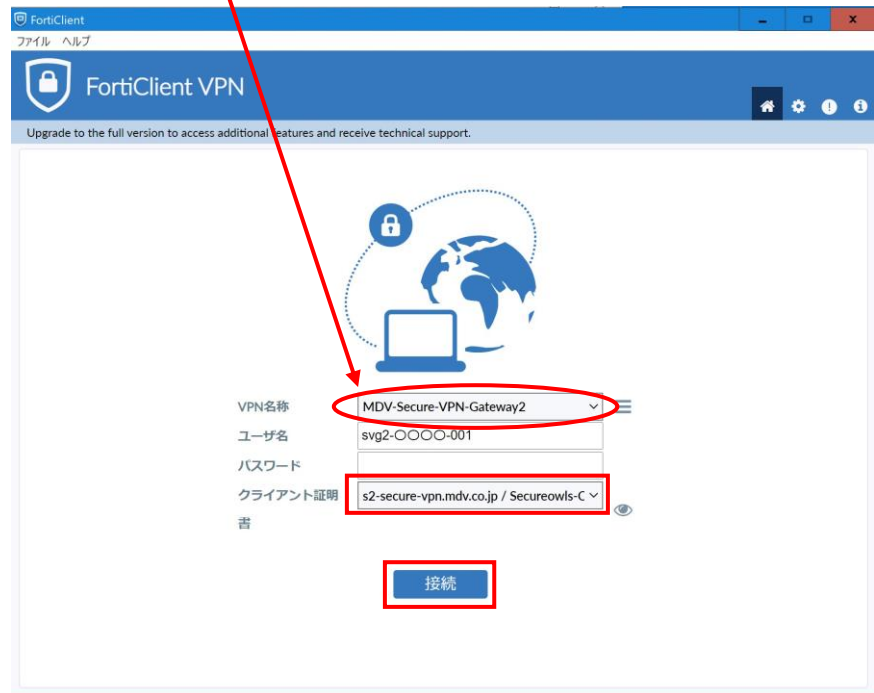
1. デスクトップ上の FortiClient アイコンをダブルクリックして起動し、FortiClient パスワード(別途ご案内)を入力して、接続を押下していただきますと VPN 接続が確立します。



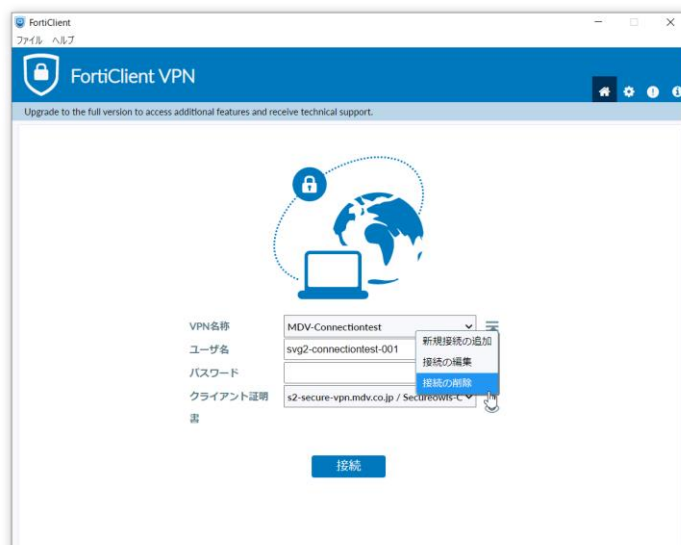
※ VPN 確立後に Windows タスクトレイからアイコンが消える場合がございます。この状態でも接続は確立しておりますが、アイコンを常時表示させたい場合は、デスクトップ上もしくはタスクトレイ上の FortiClient アイコンを右クリックして、「タスクバーにピン留めする」を選択していただくと常時表示させることができます。



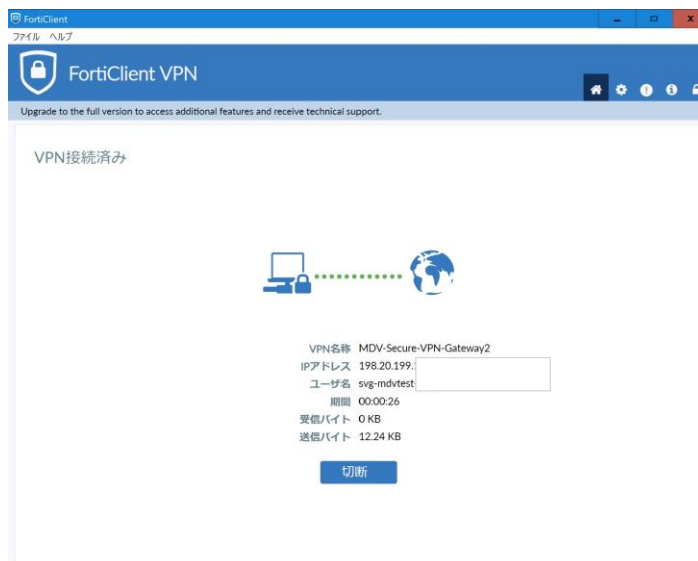
※ お客様環境にて FortiClient による既存の VPN 接続をお使いいただいている場合は、一旦 VPN 接続を切断していただき、セキュア VPN ゲートウェイ用設定「MDV-Secure-VPN-Gateway●」にプルダウンを切り替えて再度接続してください。（接続テストの場合は「MDV-Connectiontest」）



※ 事前接続テストを完了されたお客様で、VPN 名称のプルダウンに「MDV-Connectiontest」が表示されている場合は、右側三本線メニューから「接続の削除」にて、「MDV-Connectiontest」を削除してください。



2. VPN 接続中は以下のような画面が表示されます。



3. VPN 接続が確立した状態で、弊社 Web サービスをご利用になるブラウザを起動し、ご契約の Web サービス URL をご入力いただくと、ログイン画面にアクセスできます。

(※ブラウザによっては URL を入力する際に「https」の記述が一度では受け付けられないことがあります。

その際は、再度 https から URL をご入力ください)

各サービスの URL 及び利用者 ID・パスワードは別途ご案内しております。

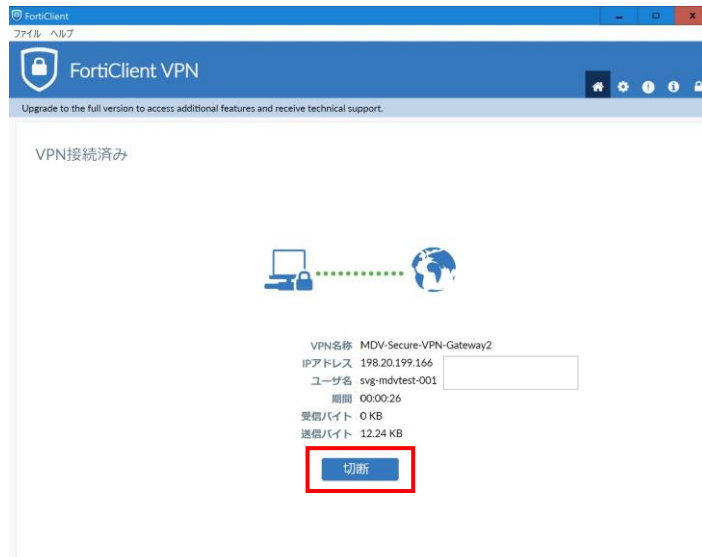
接続テストの場合の URL は <https://hello-svg.mdv.co.jp/> となり、以下のようなテストページが表示されれば接続テスト成功です。



IV-2) 「接続の終了」

サービスからログアウトし、FortiClient の「切断」を押下してください。

(60 分間 無操作の状態が続いたり、端末がスリープ状態になると VPN 接続は切断されます。)



第 V 章 困ったときには

エラーなどにより接続できない場合は、以下項目をご確認ください。

[V-1\) 【セキュリティポリシーによる通信制限の可能性】](#)

[V-2\) 【FortiClient でのエラー】](#)

[V-3\) 【ブラウザでのエラー】](#)

[V-4\) 【ログの取得】](#)

V-1) 【セキュリティポリシーによる通信制限の可能性】

セキュア VPN ゲートウェイは電子証明書とクライアントソフトを使って、弊社ネットワーク機器との間にセキュアな通信経路を構築しますが、貴院のセキュリティポリシー（ウィルス対策ソフトやファイアーウォール等）により、通信が制限されている場合がございます。

この場合は以下仕様情報を貴院のシステム担当へご提示いただき、弊社ネットワーク機器との通信を許可していただく必要がございます。

＜セキュア VPN ゲートウェイ仕様情報＞（※通信は SSL-VPN 通信方式にて暗号化されます）

グローバル IP	設定ファイルの名称が svg2～の場合 163.43.115.244 52.196.251.149 設定ファイルの名称が svg3～の場合 163.43.115.247 35.72.57.61
ポート	443(HTTPS)
Cookie の設定	Cookie が有効になっている必要があります。
接続先 URL の許可	https://s●-secure-vpn.mdv.co.jp

V-2) 【FortiClient でのエラー】

＞リストアボタンが押せない。

《対策》

ロックの解除が必要です。

本書 第 II 章「FortiClient のインストールと設定」 > 3)「設定ファイルの適用」を参照いただき、南京錠マークでロックを解除してください。

＞FortiClient パスワード入力画面が表示されない。

《対策》

設定ファイルが適用されていないようです。

本書 第 II 章「FortiClient のインストールと設定」 > 3)「設定ファイルの適用」を参照いただき、設定ファイルを適用してください。

> FortiClient パスワード入力画面で「接続」ボタンを押下できない。

《対策》

電子証明書がインストールされていないようです。

本書 第 I 章「はじめに」 > 3)「電子証明書のインストール」を参照いただき、電子証明書をインストールしてください。

> FortiClient パスワードは合っているのに、「サーバにログオンできません。この接続のユーザ名、パスワード、またはクライアント証明書が正しく設定されていないかもしれません」と表示される。

《対策 1》

セキュア VPN ゲートウェイでは同時接続数を「50」端末としております。

51 番目の接続は FortiClient 画面にてこの表示となり、ご利用になれません。

これ以上の同時接続をご希望の場合には、本書末尾に記載の弊社お客様サポート課までお問い合わせください。

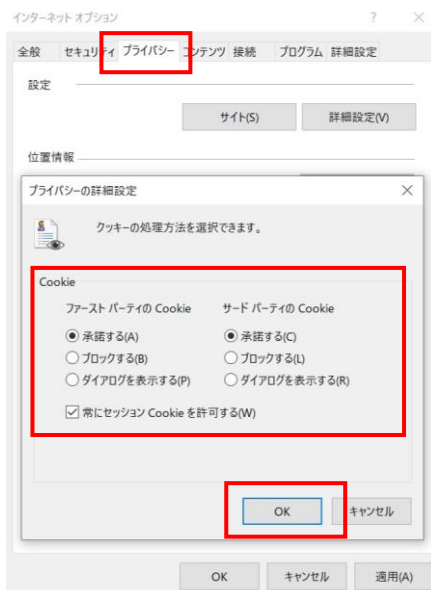
《対策 2》

インターネットオプション設定から、Cookie を許可していただく必要がございます。

1. Windows の検索から「コントロールパネル」を検索 > 「ネットワークとインターネット」 > 「インターネットオプション」 > 「プライバシー」タブ にて以下項目を設定します。

※「プライバシー」タブが表示されない場合は、権限が制限されている可能性がございます。

貴院システムご担当者にご確認いただき、管理者権限を有するアカウントにて設定してください。



- ・ファーストパーティの Cookie 「承諾する」
- ・サードパーティの Cookie 「承諾する」
- ・常にセッション Cookie を許可する「チェックオン」

2.、「OK」で完了し、VPN 接続をお試し下さい。

>「VPN 接続は確立できません。VPN サーバに到達していないかもしれません」などのメッセージで VPN 接続ができない。

《対策》

① LAN ケーブルは正しく接続されていますか？

→ LAN ケーブルの接続を確認し、インターネットに接続してください。

② インターネットに接続できる端末ですか？

→ サービスのご利用にはインターネット接続が必要です。

③ セキュリティ対策による通信やソフトウェアの実行に対する制限はありませんか？

→ 貴院のシステム担当へご確認ください。

④ プロキシサーバの設定上、実行できるアプリケーションが制限されていませんか？

→ FortiClient を許可アプリケーションとして貴院プロキシサーバに登録する必要があります。

プロキシサーバの設定につきましては貴院のシステム担当へご確認ください。

⑤ プロキシサーバの設定上、接続できる URL が制限されていませんか？

→ 以下の URL を接続許可 URL として貴院プロキシサーバに登録する必要があります。

「s●-secure-vpn.mdv.co.jp」

プロキシサーバの設定につきましては貴院のシステム担当へご確認ください。

>「あなたの接続したいサーバはIDを要求しています。証明書を選択し再度接続してください」と表示される。

《対策》

電子証明書が「ローカルコンピュータ」にインポートされているようです。

本書 第七章「電子証明書と FortiClient の削除」を参照いただき、証明書を削除の上、

(この場合、【FortiClient】の削除は不要です)

本書 第 I 章「はじめに」 > 3)「電子証明書のインストール」を参照いただき、電子証明書を「現在のユーザ」で適用してください。電子証明書を入れ直した場合は、本書 P17～19 もご覧いただき、正しい証明書が選択されていることをご確認の上で、FortiClient をシャットダウン→再起動してください。

お使いの OS によっては、インターネットオプションにて以下設定が必要な場合がございます。

ツール > インターネットオプション > 詳細設定タブ > 「セキュリティ」項目

└ SSL2.0 を使用する ⇒ オフ

└ SSL3.0 を使用する ⇒ オフ

└ TLS1.0 の使用 ⇒ オン

└ TLS1.1 の使用 ⇒ オン

└ TLS1.2 の使用 ⇒ オン

＞FortiClient のプロセス画面にて 98%でエラーもしくは無反応となり接続できない。

《対策 1》

Windows Update の影響により、接続できなくなっている可能性があります。

FortiClient の再インストールをお試しください。

《対策 2》

ご利用のインターネット回線が「IPv6」規格の可能性があります。

インターネット回線が「IPv6」を使用している場合、VPN 接続ができません。

この場合は端末の ネットワーク設定＞プロパティ より「IPv6」のチェックを外していただく必要がございます。

ネットワーク設定につきましては貴院のシステム担当へご確認ください。

V-3) 【ブラウザでのエラー】

> 「インターネットに接続されていません」「このサイトにアクセスできません」「403 Forbidden」などのメッセージでサービスに接続できない。

《対策》

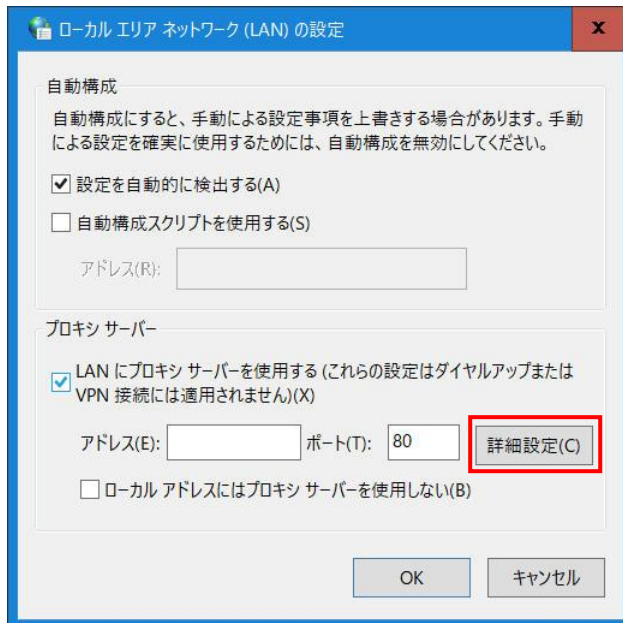
- ① FortiClient による VPN 接続は確立していますか？
→ 第IV章「サービスご利用方法」 > 1) 「Web サービスへの接続」を参照いただき、VPN 接続を確立してください。
- ② ご入力いただいた URL に間違いはありませんか？
→ URL をご確認ください。
- ③ 「403 Forbidden」が表示された場合は、プロキシへの例外登録が必要な場合がございます。
以下手順を参照いただき、例外登録をお試してください。

1. Windows の検索から「コントロールパネル」を検索 > 「ネットワークとインターネット」 > 「インターネットオプション」 > 「接続」タブ > 「LAN の設定」をクリック。

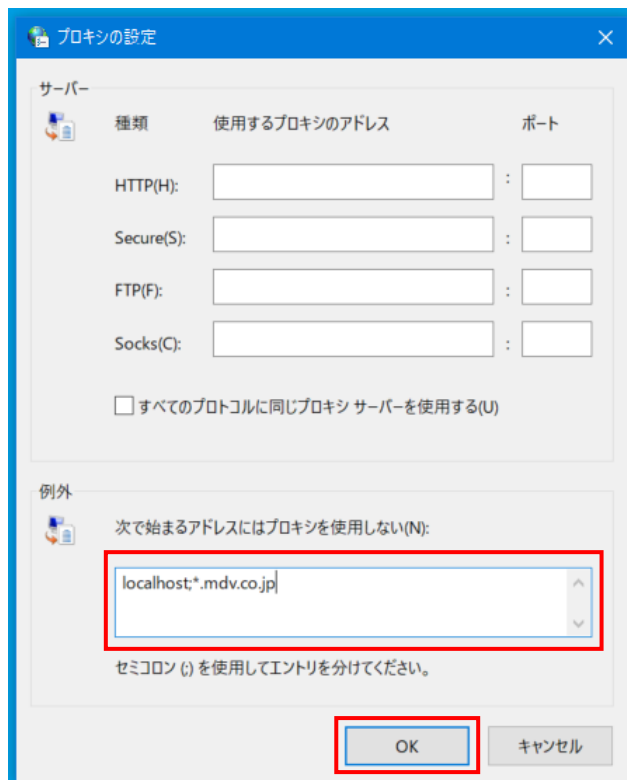


2. 「詳細設定」をクリック。

(プロキシ設定が有効でない場合は、「詳細設定」はグレーアウトしています)



3. 「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」欄に、別途ご案内しております、ご利用サービスのドメインを登録し、「OK」をクリック。 サービスへの接続をお試ください。



※弊社クラウドサービスの登録例
先頭にアスタリスク「*」をつけてください。
「*.mdv.co.jp」

※すでに登録済みのアドレスがある場合、
「;」で区切って弊社サービスのドメインを
登録してください。

なお、貴院ネットワーク環境にてホスト名による名前解決設定が為されていない場合、URL では接続できない場合がございます。この場合は、IP アドレスを直接指定してお試しいただきたく、本書末尾に記載の弊社お客様サポート課までお問い合わせください。

- ④ ①～③に該当しない場合、貴院のセキュリティポリシーにより、許可されたサイト以外へのアクセスがブラウザ上で制限されている場合がございます。

→ 貴院のシステム担当へご確認ください。該当した場合は、ご利用サービス URL へのアクセスを許可いただきますよう変更をお願いいたします。

V-4) 【ログの取得】

上記手順にて問題が解決しない場合は、ログを取得し、調査いたしますので「Starter_kit」に格納しております「SVG2_diagnostics」フォルダをご確認いただき、手順書に従ってログを取得の上、弊社までお送りください。

第Ⅵ章 ご利用端末の追加

Ⅵ-1) ご利用端末の追加について

追加してご利用したい端末にて、本書の手順に従って初期設定をお願いいたします。

※初期設定に必要な「Starter_kit」及び「設定ファイル」については、ご提供済のものをそのままお使いいただけます。

第Ⅶ章 電子証明書と FortiClient の削除

Ⅶ-1) 電子証明書と FortiClient の削除について

セキュア VPN ゲートウェイが不要になった場合は、下記手順で「電子証明書」と FortiClient を削除いただけます。

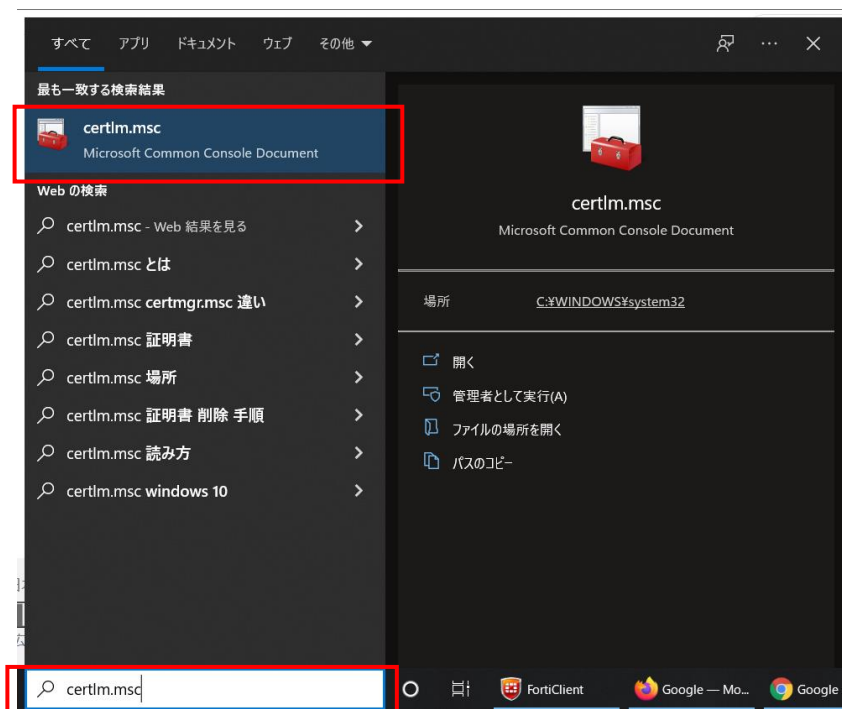
削除には管理者権限が必要な場合があります。管理者権限については貴院システムご担当者にご確認ください。

【電子証明書】の削除

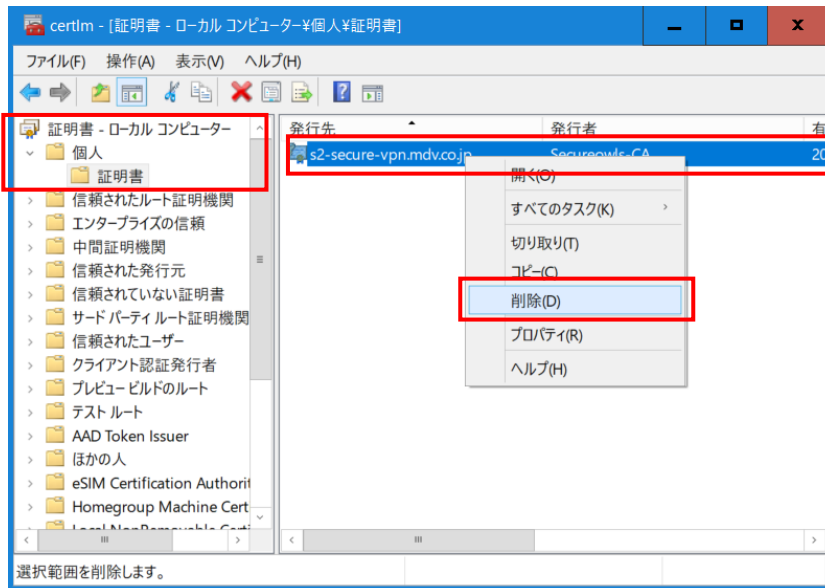
※電子証明書は 2 ヶ所に保管されている場合がございます。以下手順によりそれぞれをご確認ください。

<「certlm.msc」からの削除>

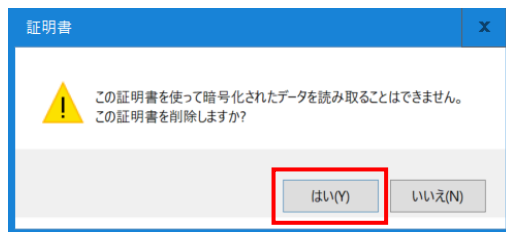
1. Windows の検索機能から「certlm.msc」を検索。
2. 検索候補に表示された「certlm.msc」をクリック。



3. 「certlm」画面が表示されるので、「個人」→「証明書」を選択。
4. 「s●-secure-vpn.mdv.co.jp」がある場合は右クリックし、「削除」を選択。
(削除ボタンが表示されない場合は、管理者権限が必要です)



5. 警告画面が表示されますので、「はい」をクリックして削除が完了します。



<「certmgr.msc」からの削除>

1. Windows の検索機能から「certmgr.msc」を検索。
2. 検索候補に表示された「certmgr.msc」をクリック。
3. 「certmgr」画面が表示されるので、「個人」→「証明書」を選択。
4. 「s●-secure-vpn.mdv.co.jp」がある場合は右クリックし、「削除」を選択。
(削除ボタンが表示されない場合は、管理者権限が必要です)
5. 警告画面が表示されますので、「はい」をクリックして削除が完了します。

【FortiClient】の削除

＜Windows11 の場合＞

1. Windows の検索機能から「コントロールパネル」を検索。
2. 検索候補に表示された「コントロールパネル」をクリック。
3. 「プログラムのアンインストール」もしくは「プログラムと機能」をクリック。
4. 「プログラムと機能」画面が表示されるので、FortiClient を右クリックして「アンインストール」を選択。
(管理者パスワードを求められた場合は貴院システムご担当者にご確認ください。)
5. 画面の案内に従ってアンインストールを進めます。
6. システムの再起動を求められるので、再起動してアンインストールは完了です

＜Windows10 の場合＞

1. Windows の検索機能から「プログラムの追加と削除」を検索。
2. 検索候補に表示された「プログラムの追加と削除」をクリック。
3. 「アプリと機能」画面が表示されるので、画面をスクロールして FortiClient を選択。
4. 「アンインストール」をクリック
(管理者パスワードを求められた場合は貴院システムご担当者にご確認ください。)
5. 画面の案内に従ってアンインストールを進めます。
6. システムの再起動を求められるので、再起動してアンインストールは完了です。

＜Windows8.1 の場合＞

1. Windows の検索機能から「プログラムの追加と削除」を検索。
2. 検索候補に表示された「プログラムの追加と削除」をクリック。
3. 「プログラムと機能」画面が表示されるので、FortiClient を右クリックして「アンインストール」を選択。
(管理者パスワードを求められた場合は貴院システムご担当者にご確認ください。)
4. 画面の案内に従ってアンインストールを進めます。
5. システムの再起動を求められるので、再起動してアンインストールは完了です。

商品サポートのご案内

【お問合せ方法】

下記の方法により弊社までご連絡ください。

- ・弊社お客様サポート課へお電話にてお問合せ

電話：03-5283-6912（平日 10:00～16:00）

- ・弊社お客様サポート課へ電子メールにてお問合せ

Mail: service@mdv.co.jp（24 時間受付）

※ただし、回答は平日 10:00～16:00 までの間となります。